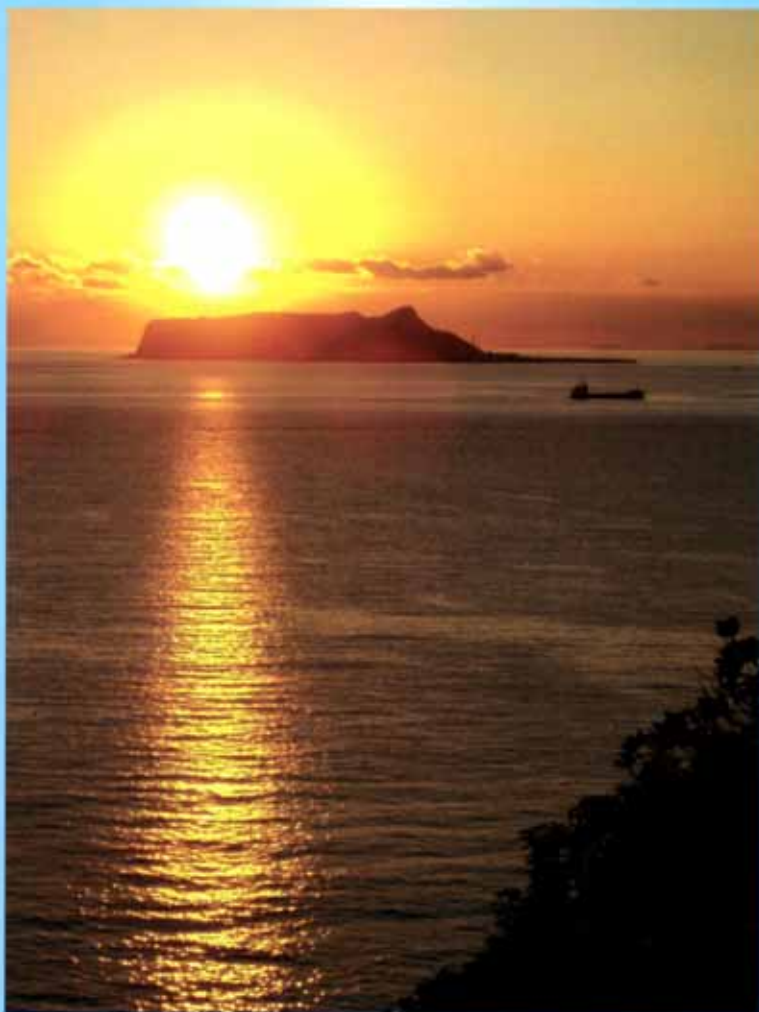


# 平成22年度 ふるさと長崎応援寄付金 実績報告書



「ながさきサンセットロード」  
西海市大瀬戸町雪浦郷の夕日

ふるさと長崎を応援して下さる皆さまへ ごあいさつ

## 「人が輝く、産業が輝く、地域が輝く長崎県づくり」を目指して

ふるさと長崎応援寄付金につきましては、多くの皆さまから励ましのお言葉とともに、心温まるご支援をいただき、改めて深く感謝を申し上げます。

現在、本県の経済・雇用情勢は大変厳しい状況にあり、人口減少対策、雇用機会の拡大、地域医療の充実や福祉の確保、安全・安心な県民生活の提供などの諸課題が山積しております。

県といたしましては、そうした課題の解決に向け、皆さまからお寄せいただきました貴重な寄付金を有効に活用させていただきながら、ふるさととしての誇りと愛着、活力にあふれ県民の皆さまが生きがいをもって暮らしていただけるような「ふるさと長崎県」の実現に向け、県民の皆さまと一体となって全力で取り組んでいるところでございます。

どうか皆さまには、今後とも変わらぬご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。



長崎県知事 中村 法道

### 寄付の報告

平成22年度にお寄せいただいた寄付の金額、件数及び使いみちについてご報告いたします。

#### ◆寄付の金額及び件数

金額	件数
5,503,000円	98件

#### ◆お申し込みいただいた施策の内訳

主な施策	金額	件数
しまや半島の癒し溢れる自然景観の保全や地域振興の支援	462,600円	32件
世界遺産登録の推進	151,300円	9件
郷土の歴史・文化資源の発掘活用と芸術文化を活かしたまちづくり	902,800円	19件
2014年長崎国体に向けた中高生のスポーツ強化	71,500円	6件
安全・安心な暮らしの提供	279,300円	18件
その他長崎県の発展に寄与する施策	3,635,500円	57件
合計	5,503,000円	141件

複数の施策の選択があるため、施策ごとの合計件数は寄付の件数と一致しません。

# 県が取り組む事業

長崎県では、皆様からご支援をいただきながら次のような事業に取り組んでいます。

地域  
振興

しまや半島の癒し溢れる自然  
景観の保全や地域振興の支援

## 長崎へのUターンへの支援 住んでみんな！長崎Uターン促進事業

長崎へUターンを希望される方や興味がある方へ、長崎県の魅力や生活情報など、様々な情報を発信しています。

平成22年度は、150人の方々が県・市町の相談窓口を通じて、本県へUターンされました。

### ながさき田舎暮らしキャラバン

東京・大阪・名古屋の3都市で「ながさき田舎暮らしキャラバン」を開催しました。移住に必要な生活情報などに関する個別相談会や、すでに長崎県へ移住し、田舎暮らしを満喫されている方との座談会などを行い、260人の方々にご来場いただきました。

平成23年度は、10月29日(土)に東京で開催予定です。



キャラバンの様子  
(個別相談会)

## 西海国立公園指定55周年記念 ゴーゴーごとう

“五島列島自然公園等ガイド養成講座”を開催

西海国立公園は、平成22年度で指定55周年を迎えました。

ふるさとの自然をもっと知りたい、再発見したい、観光客の方に伝えたいという希望をお持ちの方々のために、ガイド養成講座「ゴーゴーごとう」が五島地区、上五島地区で開催されています。



野外学習のひとつ(大瀬崎灯台にて)

受講者は、22年度と23年度の2カ年にわたり、野外学習や座学を通して、五島列島の豊かな自然の「知識」や、観光客にしまの魅力を伝えるための「技術」を身につけていきます。

## 歴史・文化

# 郷土の歴史・文化資源の発掘活用と 芸術文化を活かしたまちづくり

## どちらも5周年を迎えました



長崎歴史文化博物館  
Nagasaki Museum of History and Culture

### 速報!

#### 「孫文・梅屋庄吉と長崎」展の開催



辛亥革命100周年を記念し、革命の指導者・孫文と、その革命をプロデュースした長崎出身の実業家・梅屋庄吉の活動や、二人が結んだ日中友好の絆に迫ります。

(平成23年10月1日～平成24年3月25日)

美術館という枠を越え、呼吸する美術館として、都市や地域の活性化に貢献するために様々な催し物を開催しています。また、文化芸術の普及や生涯学習、鑑賞機会の少ない離島などにおける移動美術展などの事業にも取り組んでいます。



長崎県美術館

Nagasaki Prefectural Art Museum

## 満1歳になりました。



長崎県埋蔵文化財センター  
Nagasaki Prefectural Archaeological Center

県埋蔵文化財センターは、国指定の特別史跡である原の辻遺跡をはじめ、県内の埋蔵文化財を保存・記録するための発掘調査を行っています。

また、その成果は併設する老岐市立一支国博物館で展示・公開しています。



## 世界遺産

### 世界遺産登録の推進

長崎の教会群とキリスト教関連遺産」  
「九州の近代化産業遺産群」

「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」  
(H19年世界遺産暫定一覧表登録)

世界遺産への登録は、本県の文化財の保存・活用の充実や、歴史・文化の世界への発信、観光振興・地域振興につながることから信者の皆さんのお気持ちにも充分配慮しながら、所有者や関係市町と連携して、早期の世界遺産登録を目指しています。



写真は旧野首教会(小値賀町)

平成22年度からユネスコへ提出する「推薦書」の  
原案作成に取りかかりました。

安全・  
安心

安全・安心な暮らしの提供

### 長崎県ドクターヘリ

重症救急患者の治療においては、いかに早く適切な治療を開始できるかがカギを握ります。

ドクターヘリの導入が、救命率向上や後遺症の軽減に役立っています。

長崎医療センターの医師と看護師が搭乗し、重症救急患者の治療を行いながら、適切な医療機関に搬送しています。



## 長崎 **がんばらんば** 国体

### 2014年長崎国体に向けた中高生のスポーツ強化

2014年(平成26年)に開催される長崎国体において主力となるジュニア層の育成・強化を図るため、「ターゲットエイジ強化助成事業」などを通じ、県内の競技力向上に努めています。

平成22年度の本県ジュニアの成績は次のとおりです。

#### 2010年に開催された全国大会で優勝した種目

- 8月 全日本中学生男女ソフトボール大会(男子の部)  
男子KCS
- 9月 全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会  
長崎県選抜
- 12月 JOCジュニアオリンピックカップハンドボール大会  
長崎県中学生男子選抜
- 12月 JOC全国都道府県対抗中学バレーボール大会  
長崎県中学生女子選抜



2010第2回スポーツセミナーにて  
がんばれ！未来のアスリート

長崎がんばらんば国体のマスコット

「がんばくん」は、県民鳥「オシドリ」がモチーフで、スポーツが大好きな少年です。いろいろな場所に出かけて長崎国体を盛り上げます！



マスコットキャラクター  
がんばくん

大会スローガン

「君の夢 はばたけ今 ながさきから」

まちづくり景観資産の登録を進めています。

長崎県内各地に残されている個性的で魅力ある「まちなみ」や地域景観の核となる「建造物」を登録し、保全を進めています。

平成22年度末で、まちなみ26件、建造物135件を登録しています。



景観資産として登録している料亭富貴楼  
(景資第2-106号)

お菓子ですか？いいえ長崎のお花です。

「こんぺいとう」「ミルクセーキ」とおもしろい名前。

これらは、長崎県農林技術開発センターが「長崎ブランド」として開発を進めているカーネーションの品種です。

可憐な色合いと日持ちの良さが自慢です。



こんぺいとう



ミルクセーキ

伊王島大橋が完成しました。

伊王島大橋が完成しました。平成9年度に事業が開始された伊王島大橋が完成し、旧香焼町と旧伊王島町がひとつにつながりました。

橋の長さは876メートルです。



(表紙について)

日本風景街道「ながさきサンセットロード」は、長崎県西海岸沿線の松浦市、平戸市、佐々町、佐世保市、西海市を通して長崎市に至る全長約280kmのルートです。西部の海岸線を撮取るように走るため、開放的で多彩な海洋景観と夕陽を存分に楽しめます。また、世界遺産に暫定リスト入りした「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」に登録されている教会、国際貿易の拠点として発展した歴史から洋館等の貴重な建物も多数あり、それらを通じた魅力ある地域づくりが各地で行われています。

ふるさと長崎応援寄付金

〒850-8570

長崎市江戸町2-13

TEL 095-895-2212 FAX 095-895-2555

E-mail: furusato@pref.nagasaki.lg.jp

ふるさと長崎県

検索